



邊見 幸輝くん
「お外で遊ぶの大好き!」
(下吉田)



濱田乃々華ちゃん
「パパすきー♡」
(久那)



隈倉 遼くん
「電車だあ~いすき♥」
(近戸町)



菅沼つむぎちゃん
「イチゴ大好き!」
(下影森)

わが家の
アイドル

応募方法

1~1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jpまで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

秩父地域4校の高校生が
自転車道路競争大会役員ボランティア
(秩父高校)



9月17日に行われた、第65回秩父宮杯埼玉県自転車道路競争大会に、秩父高校・秩父農工科学高校・皆野高校・小鹿野高校の生徒たちがボランティア役員として参加しました。前日からの台風で開催が心配されました。当日は雨の降りしきる中、生徒たちはかつぱを着て運営に協力しました。

秩父高校ではボランティア参加を各部活動にお願いしたところ、家庭科部、科学部、イラスト同好会、コンピュータ同好会、将棋同好会から総勢30人が参加してくれることになりました。事前の打ち合わせ会の時から生徒たちは緊張していたようですが、当日の会場への行き方、競技中の旗の振り方など、詳しくご指導いただきました。

競技中は雨の中、各担当箇所で真剣に旗を振るなど役員としての任務を果たしました。終了後は「リアルな自転車レースを見られて良い経験になった」、「寒くて大変だった」などの声があり、それぞれ貴重な体験となったようです。今後も秩父地域の4高校の生徒として、また秩父高校の生徒として、地元を愛し地域を支える人材として活躍してくれることを期待しています。



市民文芸

生涯を和裁に生きし母しのび形見の鍔と火熨斗をみがく
小説「坊ちゃん」のマドンナ氣取りし日は遙か九十五歳の老女となれり
ファミレスの自動扉が開くとき吾より先に夜風入りこむ
山影に落ちゆく夕日仰ぎみて離れし子らの幸祈りつつ
苦労してやつと手にしたこの土地を草ぼうぼうの庭は愛しく
杖を手に庭に下りたち仰ぐ空赤とんぼの群れ目の前をゆく
秋来ると木の実の落ちる音高くおどろくことの多かりき夜
わあきれい夫が咲させた夕顔にしばし見とれてたたずむ我は
早朝のウオーカーに響く杵の音龍勢上がれと願うがごとく
子供らの登校の朝傘躍る色とりどりの花のようにも

短歌

(評) 内田さん、炭火で加熱する鍔や火熨斗は頑丈でしたが働き者の母だったことがよくわかる歌です。山口さん、すてきな思い出ですね。福田さん、下句に工夫を感じます。栗原さん、子を思う親心が存分に詠われています。金代さん、複雑な思いが伝わってくる一首です。新井さん、都会の人はうらやましい、と思うことでしょう。サマ井さん、秋になり周囲が静かになると驚かされることが多くなるんですね。浅見さん、素直に詠われています。齋藤さん、下句の直喻がしつかり効いています。吉田さん、絵本の一ページのような情景が印象的に詠われています。

※次回12月号は俳句を掲載します

寺 尾 吉田	寺 尾 浅見トモ代	三 峰 千島サマ井	中 町 内田 定男
下吉田	斎藤 和子	洋江	荒川賛川 千島 金代
新井 ミミ	和子	ひろえ	栗原トク子
下吉田	洋江	ひろえ	上吉田 山口 富江 みつ
新井 ミミ	ひろえ	ひろえ	道生町 福田

綾部 光芳 選

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 11月20日㈪締切→1月号に掲載
俳句 12月末締切→2月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市ホームページでも公開します。